

活動名 ふるさとの“歴史と食”の伝承	団体名	遊楽の里
	地域	山口県岩国市
	代表者	代表 新庄 菊子
	支援金額	30万円
活動概要		
<p>①郷土の歴史を伝承する。 ・2008年は、岩国城400年（日本名城100選） ・郷土に伝わるむかし話を伝える</p> <p>②郷土の料理を伝承する（岩国寿司、レンコン料理体験活動） ・岩国寿司の体験教室による伝承 ・郷土史と郷土料理を組み合わせた物語、郷土料理の普及活動</p> <p>生涯現役の旗を揚げながら高齢者の皺の中に潜む生活の知恵と次世代の生活の知識を織り交ぜながら伝承する。</p> <p>◆実施時期：①築城400年記念 岩国城まつり 2008年4月6日 岩国城周辺 小瀬地区に伝わる昔話 2008年11月22日 歴史的背景を活かした姉妹都市との歴史物語 ②一般団体の岩国寿司体験希望者 岩国ユースホステルを会場として対応 小学校(総合学習)各学校の調理室で実習する</p> <p>◆参加人数：①岩国城まつり300名 ②岩国寿司体験教室(小学生・高校生・外国大学生 他)620名 ③農業体験(日米親善「田植え」「稲刈り」)150名</p> <p style="text-align: right;">参加総人員 1,070名</p>		



《岩国城まつり》



《岩国寿司作り体験》



《農業体験 稲刈り風景》



◆活動が関連する団体等、地域社会等に与えた影響

季節と史跡を活かし岩国市民、観光客、基地在住の人にも好評を得た。

◆苦勞した点

市民活動の支援を受け、高齢者による次世代に伝承したい思いを、事業の実施により伝承活動ができ有難うございました。しかし何かと自分自身との格闘の連続でした。がんばろうと老骨を鞭打つものの体力は後退。

一番不得手な外部へのPRには対応に苦勞しました。会員も高齢な女性で事務経験も乏しく苦勞しました。

◆今後の課題・発展の方向性

- ・遊巢の里の活動目的である次世代への伝承については、高齢者の皺の中の生活の知恵をつたえることが出来たと思う。
- ・学校側より継続指導依頼が届いている。県観光交流課、農林事務所等からの依頼用件による諸連絡が始まった。

◆活動を終えての感想・意見等

- ・高齢者活動団体に声がかかる喜び！ハイやりましょうと返事出来る喜び！
- ・明日が見えない…見えない今だからこそ頑張るんだ。大正、昭和、平成と時代を生きた昔話を活かして生きる！！